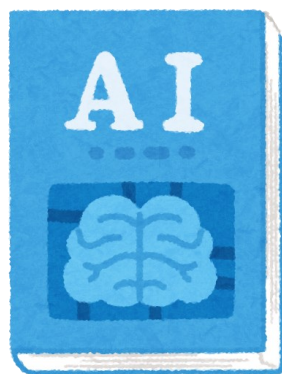


『実践の手引きとガイド公表 DX推進、AI導入—経産省』

経済産業省は、中堅・中小企業等のDX(デジタルトランスフォーメーション)推進に向けた「中堅・中小企業等向け『デジタルガバナンス・コード』実践の手引き」と、中小企業がAIを導入する際のノウハウをまとめた「中小企業向けAI導入ガイドブック」をまとめ公表した。同省は先に、企業のDX推進に向けて経営者に求められる対応をまとめたデジタルガバナンス・コードを公表するとともに、DX銘柄等の施策を通じて好事例の創出・取組を紹介した。ただ、DX銘柄の選定対象となっている上場企業には大企業が多く、中堅・中小企業等がこれらの好事例を参考にしにくい場合も想定される。よってDXの推進に取り組む中堅・中小企業等の経営者や、これらの企業の支援に取り組む支援機関の参考となるよう、中堅・中小企業等がDXの推進に取り組む際に求められること等について事例を交えて解説する「中堅・中小企業等向け」を作成した。



DXの進め方やコードを実践している例等を紹介。また、中堅・中小企業等のDXのモデルケースとなるような優良事例を選定する「DXセレクション2022」においてグランプリ、準グランプリ、審査員特別賞を受賞した企業の取組紹介動画と全選定企業の取組概要資料も公開した。

『支援パッケージの活用も視野に サイバー攻撃に備え対策発出』

経済産業省は「産業サイバーセキュリティ研究会」第7回会合を開催、サイバー攻撃による被害が増加傾向にあることを踏まえ、改めて各企業・団体等に組織幹部のリーダーシップの下、サイバーセキュリティ対策に取り組んでもらうため同研究会から「産業界へのメッセージ」を発出。中堅・中小企業等を対象とした対応として「サイバーセキュリティお助け隊サービス」などの支援パッケージの活用を呼びかけた。具体的には▽自社がサイバー攻撃による被害を受けた場合、その影響は、サプライチェーン全体の事業活動や経済全体に及ぶ可能性があることを踏まえ「お助け隊サービス」の活用など積極的な対策に取り組む。併せて一般的な対策として【サイバーセキュリティ対策の徹底、持続可能な体制の確立】▽保有する情報資産を漏れなく把握▽不審なメールへの警戒や機器等に対して最新のセキュリティパッチを当てる等、脆弱性対策の徹底▽多要素認証等により認証強化▽データ滅失に備え、データのバックアップの取得、ネットワークから切り離された場所に保管▽サイバー攻撃対応について普段から役員や職員に教育・訓練実施など。【感染が確認された場合には適時、報告・相談・対応を行う】▽サイバー攻撃者への金銭支払いは慎むなど。



出典元：日本中小企業経営支援専門家協会(JPBM) ※本記事・内容の無断転載を禁じます

21世紀を創造する中小企業のベストパートナー

〒460-0012 名古屋市中区千代田三丁目14番22号

葵総合経営センター

(葵総合税理士法人)

TEL : (052) 331-1768 FAX : (052) 332-5282

『Homepage』 <http://www.aoi-cms.com/> 『e-mail』 aoi@aoi-cms.com